JCに入会して良かった事

2016年度後期新会員
市井 秀樹

入会させていただき、会社員である私にとっては経営者の方たちが多い青年会議所での交流は大きな刺激となっています。数年前に転勤で岡山に単身赴任してきたので、知り合いが増えればという期待もあったのですが、研修期間を経て同期の方たちとここまで親密な関係を築くことになるとは想像もできませんでした。また、研修期間や委員会活動では、合理性や効率性を追求する企業とは異なり、敢えて不合理と思われる道を選択することで人の心を動かしていくことを学び、それは私の仕事にも変化を与えています。入会してこれまで楽しいだけではなく、多くの修羅がありましたがそれら含め、普通の会社員では経験できない貴重な時間を過ごしていると感じています。間もなく卒業となりますので思い残すことなく青年会議所活動をしていこうと思います。

2016年度後期新会員
竹田 直也

私は２０１６年の７月に友人から「経営者として勉強ができるよ！」と入会を勧められ、軽い気持ちで入会しました。それまで岡山青年会議所の名前は聞いていましたが、具体的に何をしている団体か全く知りませんでした。むしろ、お金持ちがたまに集まって飲み会をしている道楽団体だと思っていました。しかし、入会してみて感じたのは人に対する思いや、岡山という町に対する思いが深く、会員が熱い気持ちを持ってみんなでまとまっていることに驚きました。研修のカリキュラムも素晴らしく、同期で入会した仲間はかけがえのないものになり、二十歳で起業し、勢いだけで走ってきた私に多くのことを気づかせてくれました。まだ入会して一年半の私ですが、これから先輩方から多くを学び、思いを引き継いで岡山の人づくり、まちづくりに全力で取り組んでいこうと思います。

Junior Chamber International Okayama

公益社団法人岡山青年会議所 入会のご案内

JCI

私たち公益社団法人岡山青年会議所は、２０歳から４０歳までの次世代を担う若きリーダーが集う組織です。交流範囲の様々な人との「出会い」や「学び」、「成長」を繰り返します。地域社会や組織において、より優れたリーダーとなるための切磋琢磨を重ね、より豊かなまちづくりと人づくりを目指します。皆様もぜひ私たちと一緒に岡山青年会議所で、新たな可能性にチャレンジしましょう。

年齢・資格	満20歳以上39歳以下（H8.1.1生～S54.1.1生）の品格のある男女
募集期間	随時募集しております。詳しくは、下記事務局までお電話にてご連絡ください。
入会に際して必要なものです	●入会申込書（推薦者に署名と捺印をもらうこと）　●履歴書　●入会誓約書（推薦者に署名と捺印をもらうこと） ●入会承諾書　●作文 題目「岡山JC入会にあたって」※万年筆またはボールペンで、楷書で記入のこと ※700字以上 ●会社謄本 ※資格のみで正業に従事する場合は、資格者証の写し　●本人の住民票 ●写真 ※縦4cm横3cm 4枚（うち一枚は履歴書に貼付）※白黒写真ネクタイ着用・スピード写真不可
〈事務局〉	TEL：086-223-0938　FAX：086-225-0500　E-mail:info@jci-okayama.com 〒700-0985　岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F

2017年度 岡山JCホームページ・facebook

岡山JCではホームページでも情報を発信しております。
事業紹介や会員拡大情報など随時更新しております。
お気軽にホームページをご覧ください。

ホームページアドレス
http://www.okjc.org/2017/

facebook
https://www.facebook.com/okjc.org

2017年度　広報誌「暖流」秋号　Vol.3

次号は12月発行予定です

■発行日／平成29年9月00日
■発　行／公益社団法人岡山青年会議所
〒700-0985　岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F
TEL:086-223-0938　FAX:086-225-0500
URL http://www.okjc.org/2017/　E-mail info@jci-okayama.com

■発行責任者／公益社団法人岡山青年会議所
総務・広報委員会　委員長　金沢 竜志
安部 真良　熊井 潔英　田所 敦史　櫛山 益聖
白岩 真人　二垣 幸広　馬場 紀行

暖流

2017 Vol.3
岡山青年会議所 会報誌

www.okjc.org/2017/

PICK UP

・出向者の一日レポート
・事業報告
・お知らせ

JCI
Junior Chamber International Okayama
公益社団法人 岡山青年会議所

事業報告

第４回キッズビジネスパーク２０１７
～だれかのために！で広げるおかやま～

Opinions
Danryu 2017 Vol.3

事業報告

今年で４度目を迎えた本事業は、岡山市や岡山市教育委員会をはじめ、多くの皆さんに注目されており、岡山青年会議所としても本年度のコンセプトを表現する絶好の事業ということで、企画段階からＬＯＭ一丸となって本事業に打ち込んでまいりました。先生と親以外の大人と接する機会が少なくなり、職業に触れる機会も減少し、子どもたちが将来の夢を具体的に描く事が難しくなっている中、職業体験を行い様々な職業を目で見て肌で触れることで、自分が思い描く未来や進みたい道、就きたい職業を考えていただく機会を提供することを目的に、本年度のキーワードである「拡張性」を意識しながら、我々の事業に対する思いをどれだけ多くの皆さんに広め、過去にない規模で、様々な団体と「協働して行える、岡山の青少年育成事業にすることをまず目標に掲げました。規模の拡張により会場はコンベックス岡山で開催し、参加児童数１,００７名、総来場者数６，２１６名、出展ブース数５４ブース、協力企業４２社（＋ＰＲブース１２社）、協賛企業４２社、協力校５校、ボランティア数１６８名という、すべての項目が過去を上回る実績で、岡山青年会議所としても類を見ない規模で開催することができました。また、新しい取り組みとして、岡山で活躍するＮＰＯ法人やボランティア団体等、まだ活動や名前が浸透してはいないものの、私たちと同じように信念を持って活動している団体の活動ＰＲを目的に、１２団体のＰＲブースを設け、活動のお手伝いをさせて頂きました。当日、会場のどのブースも子どもたち・企業・ボランティアの皆さんの笑顔と活気で溢れ、大盛況にて幕を閉じることができました。本事業を新たなきっかけとし岡山青年会議所が岡山のまちづくり・ひとづくりを牽引していけるよう意識し、より多くの人々を巻き込みその輪を拡張させていけるよう邁進したいと思います。ご協力頂きました全ての皆さまに感謝申し上げます。

まちづくり室　スケーラビリティ創造委員会　副委員長　矢野 大輔

お知らせ

2018年度理事長予定者紹介

第68代理事長予定者 **青木 浩平**

■プロフィール
生 年 月 日 / 1979年3月20日
入会年月日 / 2012年1月入会
勤務先・役職 / 瀬戸内造園株式会社 専務取締役
職　　歴 / 2000年4月 阪神園芸株式会社入社
2005年4月 瀬戸内造園株式会社入社
2008年4月 同社専務取締役就任
現在に至る

私たちが暮らし、生業を営む郷土おかやまは、災害が少なく、温暖な気候で、交通の結節点としての利便性もよく、移住したいまちの上位に選ばれ続けています。また、全国と比べ人口の推移が緩やかな岡山市ですが、少子高齢化による人口減少は、避けて通れない課題となっています。人口減少によって引き起こされる問題は、産業の担い手不足や、地域コミュニティの機能低下など、私たちの身近なことばかりです。おかやまに戻ってくる人々、或いは、おかやまに移住する人を増やすためには、若い世代が生き生きと暮らせるまちでなければなりません。そのためには、一つでも多くの魅力を見出し、まちの活性化を目指す必要があります。若い世代が夢を描けるまちの創出に向け、岡山青年会議所は、おかやまにしかないポテンシャルの高い地域資源を掘り起こし、新たな人の流れを生むことで、まちを活性化させて参ります。その実現のために、時には、岡山青年会議所単体で考えるのではなく、様々な団体と手を携え、それぞれの強みを活かし、まちづくりを展開することも必要です。その結果、若い世代がおかやまの価値に気づき、おかやまに誇りを持ち、おかやまの為に行動し、おかやまのまちを愛してやまない、共感の輪が広がるまちおかやまを実現していきます。今年、２５回目の節目を迎えるうらじゃ。四半世紀が経ち今では、２日間で約５０万人以上を動員し、すっかりおかやまの夏の風物詩として定着しています。「共生と融和」をテーマに創り、育ててきたうらじゃが、おかやまのまつりとして、また、まちづくり、教育、観光といった、郷土おかやまの魅力として、今後も持続的に発展するために、絶えず多角的に見据え支援して参ります。
また、地域で活躍するリーダーが集まり、成長できるのが岡山青年会議所です。しかし、メンバーが少なくては会員の質の向上や、発信力を発揮することは難しくなります。この誇りある郷土おかやまを未来に紡いでいくためにも、志高いメンバーを一人でも多くおかやまのために輩出し、時代の先端を走り、地域に貢献していくことを私たちの使命とし、会員一同、進取果敢の精神で活動して参ります。
結びになりますが、市民の皆様、そして、日頃より岡山青年会議所に対しまして、格別なるご高配を賜っております関係各位におかれましては、今後もご支援・ご協力、ご指導・ご鞭撻賜りますことを心よりお願い申し上げます。

2018年度 執行部予定者紹介

直前理事長
高見 宣哉

監事
岡部 憲一郎

監事
末長 一範

ひとづくり室
副理事長
野上 昌範

まちづくり室
副理事長
岸　紘史

交流室
副理事長
小林 佑輔

総務室
専務理事
古市 聖一郎

交流室
常任理事
磯島 慈海

総務室
常任理事
仲村 陽平

Opinions
Danryu 2017 Vol.3

お知らせ

2018年度 新理事予定者紹介

共感溢れるまちおかやま創出委員会　理事委員長予定者
關　和敏

次年度まちづくり室共感溢れるまちおかやま創出委員会の理事委員長予定者を仰せつかり重責の大きさを感じております。当委員会は誰もが夢を描ける地域資源・魅力を追求し事業岡山青年会議所のこれまでの軌跡これからの存在意義を後世に残す事業に取り組みます。私たち岡山青年会議所の積み重ねる行動が「共感溢れるまちおかやまの創出」に繋がると確信し、共感溢れるまちの創出に取り組んで参ります。１年間何卒お願い申し上げます。

まちづくり委員会　理事委員長予定者
平田 知之

今年度のまちづくり委員会副委員長としての経験を基に、引き続き、岡山市最大の祭りでもある、うらじゃに関わらせていただくことになりました。次年度は、理事委員長というより責任のある立場として、身の引き締まる思いです。メンバーの経験と成長を常に意識し、また２５周年にふさわしい盛大なうらじゃを開催出来るよう、市民の皆様と手を取り合い、共感の輪を広げ、誰もが誇りに思えるおかやまのまちづくりに邁進していきます。

渉外委員会　理事委員長予定者
杉　大和

次年度、交流室渉外委員会の委員長という大役を拝命いただき、その責任の重さに身の引き締まる思いです。岡山青年会議所メンバーが、他の青年会議所メンバーを含め、出会う全ての人達と心地いい時間が過ごせ、利他の精神で「礼儀礼節」「おもてなし」を体現していただき、参加者間の想いを通わせる事ができる、至高の交流の場を作っていきます。
また、委員会メンバー一丸となり、日頃の活動や事業を行う事により、必ず委員会メンバーを成長させていきます。

岡山JCパワーブランド確立委員会　理事委員長予定者
石井 聖至

次年度、総務室岡山ＪＣパワーブランド確立委員会の理事委員長予定者を拝命いたしました石井聖至です。当委員会は、会員拡大と、ブランディングにより岡山ＪＣの認知度やイメージの向上を目指すことを職務としております。ただいま増加傾向にある会員数をより増加させるため、地道な活動はもちろん、同世代の人々が自ら、岡山ＪＣに入会したいと言われるよう、ＪＣの魅力を様々な手法で発信してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

総務委員会　理事委員長予定者
髙山 晃一

２０１８年度総務委員会理事委員長という大役を仰せつかり、その責任の重さを感じております。今、岡山青年会議所では新たな歴史を刻む、多くのメンバーが入会をしています。だからこそ不易と流行を考え、引き継ぐべきものと新たに変えるべきものを見極め、公益社団法人の名に恥じない新たな組織運営を展開し、岡山青年会議所の価値を高めて参ります。そして活動を通してメンバーが成長し、能動的に行動ができる委員会運営をして参ります。